

MIZUHO

瀬木学園だより

学校法人瀬木学園

愛知みずほ大学・大学院

愛知みずほ短期大学

愛知みずほ大学瑞穂高等学校



November
2023

Vol.37

夏のインターハイで高校の弓道部が女子個人で、卓球部が女子ダブルスで全国一に輝きました。複数の部が同じ年のインターハイで優勝するのは初めてです。その快挙を特集でお伝えします。また、大学・短大のホームページのリニューアルも特集しました。最新の情報と合わせてお楽しみください。

「とておきMIZUHO」(高校)	1・2
「新生MIZUHO」(大学・短大)	3・4
「INFO MIZUHO」(大学)	5
「発健(見)MIZUHO」(大学・短大)	5
「きらり☆MIZUHO」(高校)	5
「瑞想録」	5



弓道女子個人優勝の林里穂さん(左)



卓球女子ダブルス優勝の今枝愛美さん(左端)と遊佐美月さん(右端)



この夏を席卷（高校部活動）

快挙に驚き 弓道部・卓球部インターハイ優勝

快挙に驚きを隠せません。この夏のインターハイで弓道部と卓球部が頂点に立ちました。弓道では女子個人で3年生の林里穂さん（名古屋市立若葉中学出身）が優勝、卓球では3年生の今枝愛美さん（名古屋市立振甫中学出身）と2年生の遊佐美月さん（桑名市立光陵中学出身）のペアが女子ダブルスで優勝しました。実は前号で、「頂点目指して好発進」というタイトルで両部活動がインターハイ出場を決めたことをお伝えしていましたが、頂点を「目指す」どころか「極めて」しまいました。



弓を構える林さん（高校弓道場で）

弓道 部

弓道部は女子団体でもインターハイに出場しました。弓道部が団体でインターハイに出場するのは1973年以来のことです。

女子団体のみなさん

選抜に続いての優勝でしたが、うれしいというより、ほっとした気持ちのほうが強かったです。



優勝記念のメダルとカップを披露する林さん（高校弓道場で）





表彰後の記念写真
(左今枝さん・右遊佐さん)



卓球部は女子学校対抗でも3位、ダブルスで優勝した遊佐さんが女子シングルスでも5位の成績を収めていますので、女子ダブルス優勝を含め、その結果には、もはや言葉が出ません。

卓球部



この夏は水泳部もインターハイに16名(競泳15名・飛込1名)が
出場し、競泳の3種目で入賞しました。また、珠算部が全国高等学校
ビジネス計算競技大会に出場しました。



令和5年度全国高等学校総合体育大会水泳競技

男子400m 自由形第7位 小池 晶 (3年 名古屋市立高針台中学出身)

男子200m 自由形第7位 野澤 花菜 (2年 稲沢市立治郎丸中学出身)

女子800m 自由形第8位 野澤 花菜 (2年 稲沢市立治郎丸中学出身)

珠算部

第70回全国高等学校
ビジネス計算競技大会
珠算競技出場

今庄 結愛 (3年 豊田市立竜神中学出身)

水泳部



「知りたい」をわかりやすく ホームページリニューアル

この夏に大学・短大のホームページがリニューアルしました。新しいキービジュアル「生きてるを学ぶって、おもしろい」を用いて統一感を持たせながらもトップ画面に両校のイメージカラーを用いたキーワードを配置するなど、各校独自の魅力をわかりやすく発信。また、各コンテンツの配置や関連性の工夫により必要な情報が簡単に得られるようになりました。一押しは新しく作られた動画です。シンプルだけど、シンプルゆえにメッセージがストレートに届きます。ぜひ、新しく生まれ変わったホームページにアクセスして「みずほ」の現在(いま)と未来(これから)を「目撃」してください。



笑顔って、なんとなく生まれるんじゃない。ここが求めて、からだが反応してるんだ。「怒る、泣く、食べる、汗をかく、あの人に対するドキドキする」も、ぜんぶ、こことからだが動いてるから。「自分の、友達の、家族の、好きな人の中になにが起こってる?」を科学すると、なにげない気持ちや行動にも興味が湧いてくるね。だから、生きてるを学ぶって、おもしろい。

これは、いくつか紹介されているメッセージの1つです。日常の何気ない思いや行動は「当たり前」ではなく、すべては「こころ」と「からだ」の関係。「こころ」の動きに「からだ」が反応するというメッセージを、統一デザインを基調として、大学・短大それぞれのイメージカラーを用いたビジュアルになっています。

「知りたい」をわかりやすく ホームページリニューアル

【キーワード】

短大

知識やスキルを増やす 副専攻プログラム

「学びたい」という向上心を成長のチャンスに。
将来を見据えたプラスアルファの学び。



専門性と実践力を磨く トリプルアプローチ

教養教育+専門教育+社会連携の学びにより、
即戦力として社会で活躍できるスキルを磨く。

大学

これからの時代に求められる 科学的思考

「根への探究」ベースプログラムと専門教育により、
情報社会で生き抜くための科学的思考力を育む。



世の中のニーズが高まる 健康を学ぶ

自分の専門性を見つけて伸びば、2ステップの学び。
健康ニーズが高まる社会で活躍できる力を磨く。

【各種コンテンツ】

短大

短大HPへの
アクセスは
こちらから



TOPICS



2023みずほの特徴



キャンパスツアー

大学

大学HPへの
アクセスは
こちらから



人間科学部 心身健康科学科

健康科学
コース

心理・カウンセリング
コース

健康スポーツ
コース

養護・保健
コース



【NEW】 健康科学コース誕生



2023みずほの魅力



キャンパスツアー

Newspaper



INFO MIZUHO



「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」 認定(大学)

令和5年度「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」のリテラシーレベルに8月25日付で認定されました。認定の期間は令和10年3月31日までです。

「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」は、学生の数理・データサイエンス・AIへの関心を高め、それを適切に理解し活用する基礎的な能力(リテラシーレベル)や、課題を解決するための実践的な能力(応用基礎レベル)を育成するため、数理・データサイエンス・AIに関する知識及び技術について体系的な教育を行う大学等の正規の課程(教育プログラム)を文部科学大臣が認定及び選定して奨励するものです。



発健(見) MIZUHO

各施設に「個性」発健(見)! 2号館改修工事

大学・短大2号館(高校西体育館)改修工事の続報です。今回は改修後の校舎内のイメージとして調理室と看護実習室をご紹介します。改修後の施設はどれも現代的で洗練された空間となっていますが、それぞれ「個性」を持っています。調理室は木材を基調とした調理台や収納棚により温もりが感じられる空間、看護実習室は白を基調とし、すっきりとした清潔感が際立つ空間となっています。実際の施設を見る日が待ち遠しいです。



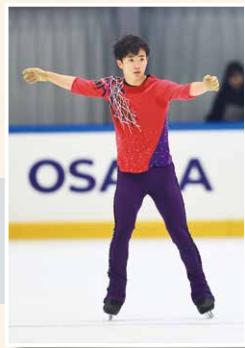
覆いが外される日が楽しみです
(9月撮影)



きらり☆ MIZUHO

全国・国際大会で躍進 (高校部活動)

「とっておき」で紹介しきれなかつた活躍です。ラグビー部の加藤くんが7月に東海選抜として全国大会に出場、9月にはスケート部1年生の三島くんが自身初の国際大会に出場しました。



ラグビー部

第19回
全国高等学校合同チーム
ラグビーフットボール大会
東海選抜選出(スクラムハーフ)
加藤碧音
(3年 名古屋市立長良中学出身)



スケート部

2023 ISUジュニアグランプリ大阪大会
男子シングル12位
三島舞明
(1年 名古屋市富士中学出身)

瑞想録

毎号、お伝えしたい話題は尽きず、記事の取捨選択には苦労します。今回は、高校の部活動が大活躍。うれしい悲鳴とはいえ、いつもに増して記事選びには苦労しました。今号で見送った話題も機会があれば改めて採り上げていきたいです。

